

# トラストだより

平成30年

3月

ひと雨ごとに春を感じる季節になりました。まだまだ空気は冷たいですが、新しい季節に向けて気持ちを新たにしていきたいですね。

株式会社東京トラスト 

## 【可憐なお祭り お雛様の歴史】

3月3日はひな祭り。大人になっても、ひな人形の豪華な衣装や手の込んだ家具などに心ときめく女性は多いのではないのでしょうか？ひな人形のはじまりは、平安時代のままごとのような「ひいな遊び」と心身の穢れや災いを人形（ひとがた）の形代（かたしろ）に写し、川や海に流すことによって祓い清める「身代わり信仰」という民間信仰が結びつき起源になったという説があります。ひな祭りが年中行事として普及したのは江戸時代。江戸初期・寛永の頃に作られた小型の「寛永雛」から、約100年後の享保年間には高さ40~70cmの大きく豪華な「享保雛」も登場しました。この贅沢な享保雛はしばしば幕府の取り締まりの対象になるほどでした。ひな人形が庶民にまで普及したのは戦後。いざなぎ景気と呼ばれた好景気を背景に起きた第2次ベビーブームにより、ひな人形市場も大いに活況を呈します。この時期にひな人形の膨大な注文に応えるために考案されたのが七段飾りなどのセット商品。従来、ひな人形は高価なため毎年一体ずつ買い揃えるものでしたが、セット化することで点数を絞りこみ、大量注文に対応しました。少子化が進む近年、子供たちだけではなく独身女性やシニア世代が自分のためにひな人形を求める動きも出てきました。邪気を払い長寿を願うため、秋の「重陽の節句」に合わせて母親や年長者への贈り物としてのひな人形も提案されているそうです。



## 不動産ニュース LGBT対応の住宅ローン基準 三井住友信託



三井住友信託銀行は1月から性的少数者（LGBT）が住宅ローンを借りやすくするよう取扱い基準を改めた。渋谷区が発行する「パートナーシップ証明書」の写しなどを提出することが条件。住宅ローンを借り入れる際、同性などでも収入を合算して申告できるようにするほか、同性の同居人による担保の提供も認める。みずほ銀行は昨年7月に同性のパートナーを配偶者と見なすよう取扱いを改めた。パートナーシップ証明書を出す自治体は渋谷区などに限られているが、同社は全国の自治体の取り組み状況に応じて対応を見直していくとしている。

東京都不動産協会ニュースより

\* 荻窪グルメ \*

やきとり 雅



西荻で約40年営業されていた「やきとり雅」さん。数年前に荻窪四面道に移転されました。普通のやきとり屋さんと思ったらびっくり！美味しいやきとりとともに圧巻なのはご主人の日本酒への並々ならぬこだわりです。

きれいなビルの2階です

日本酒はご主人にお任せするのがおススメ。好きな日本酒のタイプを伝えると好みにぴったりの一杯を選んでくださいます。

ご主人の熱い日本酒トークを肴に、いつまでも楽しく飲めるお店です。

杉並区上荻1-24-18 SKビル2F TEL: 03-3395-9667

